

Web-EDI システム (Ver4.0) について

1. 主な特長

- ◆**検索画面と結果一覧表示画面の統合化による操作性の向上**
各画面で、検索条件の入力画面と検索結果の一覧表示画面を統合しています。
これにより、再検索する場合に前画面に戻らずに検索することが可能になりました。
また、操作ボタンの配置を画面上部にまとめ、操作性を統一しています。
- ◆**回答情報の作成画面の統合化による効率性の向上**
これまで、納期回答や出荷情報などの回答情報を作成する場合は、新規データと作成済データではく検索・作成画面＞が別れていました。
見積回答情報、納期回答情報、出荷情報の作成機能について、回答データ作成元の受信情報の検索と作成済み情報の検索が一つの画面で行えるようになりました。
- ◆**国内EDI標準のサポートを堅持**
CII標準、JEITA標準(EIAJ標準)のメッセージ交換が可能です(*1)。
当社Web-EDIシステム(Ver3.0)は、JEITA Web-EDI標準認定(認定番号:081005 2010年9月更新済)を受けており、新バージョンでも申請予定です。
(*1)WEB型では、CSVデータの受信が可能です。JEITA標準2H版～2J版への対応、データフォーマットの拡大も計画中です。
- ◆**安全性、信頼性の確保**
新たに＜パスワード変更おすす画面＞を設けるなど、セキュリティや安全面を考慮した設計になっています。

2. 追加機能、既設バージョンからの改訂

お客様からこれまで強く声が寄せられたご要望について、機能の追加や改定を行っています。

No.	対象ユーザ	該当画面	内容
1	ユーザ全体	全般	【既存変更】 各種検索画面にて、検索条件の入力画面と結果の一覧表示の画面が統合されました。 一覧表示の＜表示件数＞を選択できるようになりました。
2			【既存変更】 「社名」の入力可能桁数を全角20文字から全角25文字に拡張しました。 標準納品書作成時の社名表示は、全角21文字以上の場合は枠内に収まるようにフォントを縮小します。
3			【既存変更】 安全確保のため、ブラウザの「進む」ボタン、「戻る」ボタンは利用できなくなりました。
4		ログイン	【既存変更】 ログイン画面でのユーザIDの入力について、英字の大文字、小文字を区別するようになりました。 ※Ver.3.0では、大文字、小文字が区別されませんでした。
5			【新機能】 前回のパスワード更新日付から180日を経過すると、「パスワード更新をお勧めする画面」をログイン直後に表示するようになりました。
6		受信情報検索	【新機能】 検索画面に未ダウンロードのメッセージ数が表示されるようになりました。
7			【新機能】 CSVファイルのダウンロード時に、Web画面からCSVヘッダの「有り/無し」を選択できるようになりました。 ヘッダ有りを選択した場合、1行目に項目名を並べた行が付加されます。
8		回答情報作成画面	【既存変更】 見積回答情報、納期回答情報、出荷情報の作成機能について、作成元の受信情報の検索画面と作成済み情報の検索画面が統合されました。
9		納期回答情報作成	【既存変更】 納期回答情報の詳細入力画面で、「納期」～「確認マーク」の繰返しの入力欄が、元データ(確定注文情報、変更注文情報、納期確認情報)で入力されている繰返し回数に関係なく、最大分納回数分(31回)表示されるようになりました。 ※Ver.3.0では、元データでの繰返し回数分のみ入力欄が表示されていました。
10		帳票作成	【既存変更】 納品書/バーコードのバー密度を印刷時のにじみを考慮して調整しました。
11		取引データのアップロード	【既存変更】 アップロードデータにエラーがあった場合に破棄するデータ範囲を、「ファイル全体」と「メッセージグループ(送信者、受信者、情報区分が同じデータがグループとなる組)単位」で選べるようになりました。(加入申込時に選択する、または設定変更の申請が必要です。) ※Ver.3.0ではメッセージグループ単位で破棄されます。
12		パスワード変更	【既存変更】 パスワードの入力規則を変更しました。(次回のパスワード変更から有効です。) パスワード変更時には下記条件を満たすパスワードを設定ください。 ・文字数 8～10文字 ・半角英字、半角数字、半角記号の3種の混在が必須 ※Ver.3.0での条件は文字数が6～10文字のみでした。
13			【既存変更】 新旧パスワードを同じに設定すると入力チェックでエラーとなります。 ※Ver.3.0では新旧同じパスワードにすることが可能でした。
14		お知らせ履歴	【新機能】 発注者からのお知らせの履歴も参照可能になりました。
15		加入者マスタ変更	【新機能】 新着データのメール通知機能を「利用する/利用しない」を、Web画面からお客様側で設定できるようになりました。

No.	対象ユーザ	該当画面	内容
1	受注残管理 オプション 利用者	全体	【新機能】 ・2G版以外でも、受注残管理が利用できるようになりました。 【既存変更】 ・変更注文があった場合は分納データを上書き方式としていましたが、追加方式に変更しています。 分納回数は出荷計画編集画面で調整する必要がありますが、回答済データは出荷計画編集画面で常に確認できます。 そのため受注残CSVデータでは、出荷計画編集前の場合、レコード数が一時的に増えることがあります(その場合は、出荷計画を行ってからもう一度出力ください)。
2		データ登録状況	【新機能】 エラーデータの再反映をユーザが行えるようになりました。 データ登録状況画面から操作することが可能です。 ※エラー内容によっては再反映を行えないデータもあり、全てのエラーが再反映できるわけではありません。
3		受注残管理CSVダウンロード	【既存変更】 ・CSV項目の出荷計画日、出荷計画数量について、納期回答を作成していない場合でも、注文情報の納期、納入指示数量、納入指示情報の納入指定日、納入指示数量がデフォルトで表示されるようになりました。 ※Ver3.0では納期回答を作成しなければ空欄で表示されていました。
1	WEB発注者	お知らせメッセージ登録	【既存変更】 メッセージ内容、備考の文字数を拡張しました。 メッセージ内容: 全角150文字→全角256文字 備考: 全角150文字→全角256文字